

令和7(2025)年度 事業報告



一般財団法人大阪府青少年活動財団

I. 公益目的事業

SDGsターゲット

1, 3, 4, 5, 10, 16, 17



【2025年度の総括】

青少年活動リーダーの育成

新人リーダー獲得数17名（2026年3月31日現在籍総数42名）

リーダー研修会は13回（実地研修8回、理論研修5回）を計画し、全ての研修を開催することが出来ました。

実地研修においては、実際のキャンプを想定した内容を、そして理論研修においては、参加者の実像を鑑みながらの研修を実施することで、リーダーの資質の向上を図ることができました。年間を通じて、研修への参加が低調に終わったことが課題として残りました。

ユニバーサル事業の継続



引き続き現代の青少年が抱える課題解決に向けて、社会のニーズに応える公益性の高いユニバーサル事業を実施しました。

令和7年度は全コースを開催することができました。

→計画：全3事業・定員95名 実績：3事業 参加数100名

「ゆうゆうキャンプ」は子ども食堂との提携が2年目となり、安心して参加いただける雰囲気が醸成されたことが参加者の増加につながりました。

「のびのびキャンプ」は告知先の拡大に伴い、定員を超える参加者を迎えることができました。

「シーカヤックチャレンジ」は新規の方が増えた一方、既存の参加者の方が減少傾向なのが気掛かりであり、次年度に向けて新規告知先の開拓が課題となります。

I. 公益目的事業

SDGsターゲット
1,3,4,5,10,16,17

【2025年度実績報告】



公益目的財産額	年間平均認定事業予算	目的支出計画期間
254,455,826円	9,593,000円	27年

No.	事業名	実施期間	共催団体	備考
1	青少年活動 リーダー育成事業	年間		採用新人数17名 (現在籍総数42名) リーダー研修:年間13回
2	公開講座	冬期	大阪府キャンプ協会 関西テレビ青少年育成事業団	リスマネジメントセミナー(中止) 関西野外活動ミーティング リーダーズギャザリング
3	「ゆうゆうキャンプ」 (こども食堂利用児童対象の キャンプ事業)	6月一泊	公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団	参加者数:53名 (定員40名)
4	「シーカヤックチャレンジ」 (障がい者対象カヌー事業)	9月一泊	大阪府立青少年海洋センター	参加者数:30名 (定員:40名)
5	「のびのびキャンプ」 (自閉症児対象のキャンプ事業)	プレ11月 実施 11月一泊	公益財団法人 関西テレビ青少年育成事業団 特定非営利法人アサヒキャンプ	参加者数17名 (定員:15名)

Ⅱ. NOS/HRTプロジェクト事業

SDGsターゲット：4，17



【2025年度の総括】

2025年度は大阪・関西万博の開催により、特に中学校の行事利用に影響を受ける結果となりましたが、その他の団体では、例年利用の団体を中心に多くの利用がありました。指導者同士からの紹介などロコミ等を中心にスポーツチームや学校団体の新たな団体の獲得にもつながり、体験活動の不足から、求められるニーズや、様々な物価高騰による従来行事の見直し等、NOS/HRTプロジェクトの顧客を広げるヒントを得る一年となりました。

拠点对応や出張対応など柔軟に対応するNOS/HRTの強みを活かし、各団体のニーズや社会課題に応えるべく、ブラッシュアップしながら、年間を通じて事業展開を行うことができました。



	参加者数実績／延べ人数
2025年度実績	9,670人／17,404人
2025年度当初予定	11,000人／20,000人
2024年度実績	11,799人／21,973人

II. NOS/HRTプロジェクト事業

SDGsターゲット:4, 17

【2025年度実績報告】

NOS／HRTプロジェクト推進事業

(ヒューマン・リレーション・トレーニング)



内 容	団体数	実人数	延人数
学校・青少年団体等への体験活動の機会提供 集団づくり・人間関係づくりプログラムの提供	55	4,780	8,161
企業等への組織づくり・コミュニケーション能力向上プログラムの提供	3	84	218
学校クラブ・スポーツクラブ等へのリーダー育成プログラムの提供	30	982	3,202
教育委員会、私立学校との「教員研修」等での連携事業	6	241	241
「出張対応」等での教育現場との連携事業	4	2,681	2,681
大学・専門学校等のキャンプ実習 (指導者資格取得講習を併用したNOS/HRT事業受託を含む)	18	900	2,895
機関連携での資格認定講習会の実施	1	2	6
その他の団体	0	0	0
合 計	117	9,670	17,404

*事業単位でカウント

Ⅱ. NOS/HRTプロジェクト事業

SDGsターゲット:4, 17

【2025年度実績報告】

野外活動指導者の養成



キャンプインストラクター講習会

(1) 機関連携での資格認定講習会の実施

・日本キャンプ協会

キャンプディレクター1級講習会 : オンライン型と対面集合型で開催

・大阪府キャンプ協会

キャンプディレクター2級講習会

キャンプインストラクター講習会

(2) 大学・専門学校等からの野外活動指導者資格取得講習を併用した

NOS/HRT事業受託

Ⅲ. 自然体験事業 (P.23,24参照)

SDGsターゲット:3,4,12,14,15,17

Ⅰ. 募集型企画事業の実施
【2025年度の総括】



自然体験事業の実施にあたっては、引き続き看護師の帯同や、少人数でグループ編成を行うなど「安心してご参加いただける安全なキャンプ」であることを最優先しましたが、大阪・関西万博の開催により思うように集客に結びつかず、参加実績人数・収入ともに計画の52%程度にとどまる結果となりました。

そのようななかでも、夏休み期間の海や川のプログラムを中心にした事業やスキー事業などには、比較的多くの子どもたちやご家族が参加してくれたことから、次年度の事業計画に活かす材料を得ることができたと捉えております。



	年間事業数	参加者数目標／延べ人数
2025年度実績	29事業	809人／1,880人
2025年度当初	45事業	1,559人／3,548人
2024年度実績	36事業	1,142人／2,481人

Ⅲ. 自然体験事業

SDGsターゲット:3, 4, 12, 14, 15, 17

2. 機関連携事業【2025年度の総括】

2025年度は、自治体の事業の参加者数がコロナ前に戻り、増員となりましたが、次年度に向けては計画の見直しが行われるなど、緊縮傾向が強まる一年となりました。

- (1) 摂津市チャレンジャークラブ（夏期キャンプ・冬期キャンプ）
- (2) 堺市子ども会育成協議会交流事業の受託運営（夏の交流事業）
- (3) その他、自治体主催キャンプ事業などのサポート
- (4) 講師派遣事業（高槻市教育委員会、岸和田市教育委員会、他）
- (5) 青少年育成大阪府民会議への参画
- (6) 「こころの再生」府民運動への協力



摂津市・冬期チャレンジャークラブ

IV 施設運営

SDGsターゲット：

3,4,5,10,11,12,14,15,17

I. 自主施設の運営

(I) 吉野宮滝野外学校

【2025年度の総括】



【2025野外学校スローガン】 「新たな一歩を」



第二期長期使用貸借契約10年間の6年目の2025年は、大阪・関西万博の開催により、特に5月の大阪市内中学校をはじめとする学校団体の行事利用が減少する影響を受けましたが、野外学校において実施したNOS/HRTプログラムのスポーツクラブや部活動合宿の利用については、継続、口コミによる新規の利用で多くの方にご利用いただきました。

また、「地元交流会」をはじめ、「万葉夢ロード」整備での連携等、地元周辺との良好な関係を維持するとともに、利用者目線での快適な施設運営を目指して、施設・設備の改修・整備を行いました。野外学校の利用閑散期には、NOS/HRTプログラムの出張型指導等で、生産性を維持することを意識し、運営を行いました。

	年間利用実績人数 (延べ)
2025年度実績	12,287人
2025年度当初	17,000人
2024年度実績	16,100人

2. 指定管理施設の運営

箕面市立青少年教学の森 野外活動センター 【2025年度の総括】



・指定管理公募による指定管理8年間のうち2年目

【利用実績】

利用人数が12,098人の実績となりました（前年比207％）。2年目の目標人数9,200人に対して目標達成率131％と好調に運営を行っています。

【施設改修】

利用の多い第2サイトのトイレの修繕や常緑の樹木によって薄暗くなっていた炊飯場前のテーブルスペースの樹木伐採を行い、利用者の利便性・快適性を向上いたしました。今後そのスペースをBBQサイトを兼用するリニューアルを行うことにより、さらなる利用の向上を目指していきます。

【施設事業】

箕面市から委託を受けて、こどもキャンプ事業を13事業実施し、すべての事業が募集定員に達しています。自主事業として、「焚火カフェ」や「ハロウィンランタン作り」を実施しています。

【地域連携】

箕面市学校教育推進室と協力して困難を抱える児童向けに「ゆずる遠足」事業を開催いたしました。

【広 報】

キャンプ場予約サイト「なっぷ」を活用し、ホームページやSNSでの情報発信、市政だよりやチラシなどでの情報発信もおこなっております。

	年間利用実績人数
2025年度実績	12,098人
2025年度当初目標	9,200人
2024年度実績 ^(9か月間)	5,841人



焚き火カフェ



小学生サマーキャンプ

箕面市立青少年教学の森野外活動センターの
アウトドア事業



ジャック・オー・ランタンづくり



焚き火カフェ



わくわくキッズキャンプ(幼児対象)



わんぱくクラブ

2. 共同指定管理施設の運営

(1) 大阪府立少年自然の家

【2025年度の総括】



	利用実績
2025年度実績	84,270人
2025年度目標	87,000人
2024年度実績	92,303人

＜共同指定管理者＞
公益財団法人大阪ユースホステル協会

・第三期共同指定管理10年間のうち10年目。(次期指定管理10年も再指定)

【利用実績】目標の87,000人に対し84,270人の実績となりました。

25年度は大阪・関西万博の開催に伴う貸切バスの確保困難および料金高騰の影響を受け、行先を万博に変更するなど利用そのものの見送りが学校団体を中心に相次ぎました。

【施設改修】アンケートで要望が多いトイレの洋式化を段階的に進めています(25年度はつどいの広場の女子トイレを更新)。

またクラフト室にエアコン設置を設置し、本館の全室に空調が整いました。
その他ホールの投影スクリーンなど老朽化設備の更新を進めています。

【施設事業】年間を通じて計画通り実施し、家族向けでは「流しそうめん体験」や「たき火を楽しもう」などの季節型事業が安定的に集客しています。

また2月に開催しました「第40回オープンデー」では雨天の中1,139人の参加があり、閑散期における利用促進に寄与しました。

【地域連携】例年通り清水建設・泉州森と緑の総合事務所との連携事業「大阪府アドプトフォレスト」のほか、大阪府教育庁の放課後子ども教室支援事業「出前講座」の要請や、河南町や羽曳野市など自治体からの要請事業も継続しています。

【広 報】引き続きホームページやSNSでの情報発信のほか、グーグルマップで施設の写真が下見できるよう工夫しました。

アンケートでの施設認知手段も「ホームページから知った」が21%(昨年16%)、「DM,SNSなど」が6%(昨年3%)と増加しています。

中高生チャレンジキャンプ



大阪府立少年自然の家のアウトドア事業

ワイルドキャンプ



アドプトフォレスト



えほんでいただきます



2. 共同指定管理施設の運営

(2) 大阪府立男女共同参画 ・青少年センター（ドーンセンター）

【2025年度の総括】



＜共同指定管理者＞
株式会社カクタス
(一財)大阪府男女共同参画推進財団

・第四期共同指定管理5年間のうち5年目。

【会議室】コロナ禍で大きく落ち込んだままの会議室の利用回復が指定管理期間後半の課題であり、ポータルサイトに登録するなど努力を重ねましたが、結果的には大きな回復に結びつけることができないまま、指定管理期間の満了を迎えることとなりました。
年間稼働率：37.4 %（昨年比：+0.1%） ＊コロナ前のほぼ6割

【ホール・パフォーマンススペース（PS）】

2024年度に比べてホールの利用が一定の改善を見せましたがPSの稼働率は逆に落ちてしまいました。

年間稼働率 ホール：64.7%（昨年度比：+6.4%）

PS：39.8%（昨年度比：-1.6%）

ホール、PSの稼働率はほぼコロナ前と同水準でした。

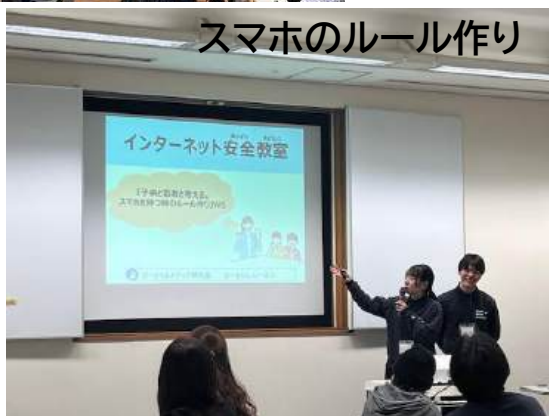
【入館者数】241,768人。昨年度比102.6%と微増しました。 ＊コロナ前の約7割

2. 共同指定管理施設の運営

(2) 大阪府立男女共同参画

- ・青少年センター
(ドーンセンター)

【2025年度実績報告】



青少年コンシェルジュ(情報提供及び相談機能)の配置

中高生専用自習コーナーの設置(情報ライブラリー内)

中高生対象「自習室」(夏休み・年始受験シーズン)の開設

財団の青少年活動リーダー育成事業の研修拠点のひとつとしての活用

青少年活動情報コーナーへの事業広報チラシ配架の促進

青少年関係団体の利用登録団体増加の推進と研修会場としての利用促進

(全登録団体48団体中、青少年関係団体18団体 令和7年度末時点)

青少年関係事業の連携

※府青少年課、大阪府青少年育成府民会議と連携「中学生の主張大阪大会」開催協力

その他、府施策青少年関連事業等の啓発

IFロビー展開事業 パネル展 7月／「少年非行・被害防止強調月間、暴走族追放強調月間」

11月／「中学生の主張 作文作品展」

「こども110番」施設登録

青少年健全育成を主な目的としたさまざまな団体とのイベントや研修会の共催及び協力

「関西野外活動ミーティング」(3月)／スマホのルール作り(2月)／子どもまんなかフォーラム(2月)

一時預かり保育「こどものへや」の運営 開催数25回子ども27人の保育

「こどものへや」一般利用の運営 34団体49区分

「ドーンdeキラリ」(大阪府男女課主管事業)の一時保育受託(9月)(保育2日間)

V 法人運営

1. 理事会

(1) 第1回理事会(定時) 令和7(2025)年6月6日(金) 15時00分～

大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)

・令和6(2024)年度事業報告及び収支決算／公益目的支出計画実施報告書の承認 他

(2) 第2回理事会(臨時) 令和7(2025)年6月27日(金) 16時00分～

大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)

・代表理事の選任

(3) 第3回理事会(定時) 令和8(2026)年3月5日(木) 15時00分～

大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)

・令和8(2026)年度事業計画及び収支予算 他

2. 評議員会

(1) 第1回評議員会(定時) 令和7(2025)年6月27日(金) 14時00分～

大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)

・令和5(2023)年度 収支決算の承認／公益目的支出計画実施報告書の承認 他

(2) 第2回評議員会(定時) 令和7年(2025)3月25日(木) 15時00分～

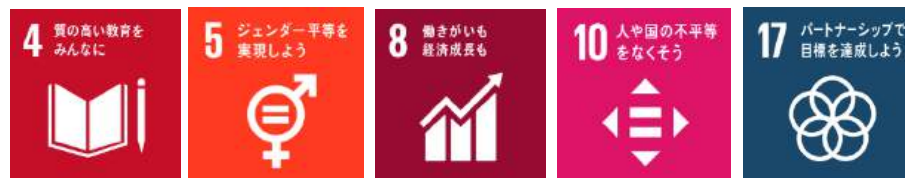
大阪府立男女共同参画・青少年センター(ドーンセンター)

・令和8(2026)年度事業計画及び収支予算 他

V 法人運営

3. 法人運営

SDGsターゲット：4,5,8,10,17



- (1) 社会の変革に合わせた機構改革と職員個々の意識の改革を推進
- (2) 感染症や災害への対応を含めた危機管理の強化並びに
コンプライアンスの徹底などによる、リスクマネジメント力の強靱化
- (3) 個人情報及び特定個人情報の適切な取扱いとその保護の周知徹底
- (4) ガバナンスの徹底
- (5) 持続的な法人運営
 - 新規事業等の推進による新たな収入源の確保
 - 補助金・助成金の活用



V 法人運営

4. 第三期中期経営計画の推進



2030年までの財団オフィシャルマーク

(1) SDGsを実践した法人運営

《SDGs推進宣言》の策定をはじめ、
職員研修等を通じてSDGsへの理解をより一層深化し、
同時に個々の職員の担当する業務へ反映させる道筋をつけ、
持続可能な社会の実現に向けた法人運営を目指す。

(2) 経営の健全化・安定化を目的とした効率化の推進と、収益の最大化

例：リモートを活用した会議や面談のより積極的な導入

ペーパーレス化の推進

電子承認システムの導入の道筋の模索

(3) 計画的な人員採用および育成、ならびに資格取得の推奨などによるキャリア形成の推進

(4) 法令や社会背景を取り入れたより働きやすい職場環境の構築ならびに福利厚生の実

V 法人運営

4. 第三期中期経営計画の推進

(5) 中期経営計画の実行と推進

- ① 青少年の今日的課題の解決に向けた新規事業の構築のチャレンジ、
プログラムの積極提案と実施
- ② 法人運営の安定化を目指す経営計画の策定・実行
 - ・青少年育成団体としての専門性の向上と継承
 - ・職員個々の計画的育成に向けた項目の抽出と研修の実施
- ③ 広報、営業方策の継続検討

貸借対照表

(令和7(2025)年4月1日から令和8(2026)年3月31日まで)

(単位:円)

科目	当年度 令和8(2026)年3月31日現在	前年度 令和7(2025)年3月31日現在	増減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	120,685	138,775	△ 18,090
普通預金	12,085,203	22,518,143	△ 10,432,940
郵便振替	1,416,540	455,561	960,979
施設現預金	4,158,835	3,003,526	1,155,309
現金預金合計	17,781,263	26,116,005	△ 8,334,742
未収金	9,627,658	3,438,290	6,189,368
前払金	245,396	254,976	△ 9,580
立替金	0	0	0
仮払金	41,784	13,619	28,165
流動資産合計	27,696,101	29,822,890	△ 2,126,789
2 固定資産			
(1)基本財産			
現金預金	0	0	0
投資有価証券	51,000,000	51,000,000	0
基本財産合計	51,000,000	51,000,000	0
(2)特定資産			
育成事業積立資産	1,000,000	1,000,000	0
現金預金	1,000,000	1,000,000	0
投資有価証券	0	0	0
青少年基金資産	20,000,000	30,000,000	△ 10,000,000
現金預金	9,943,238	19,943,238	△ 10,000,000
投資有価証券	10,056,762	10,056,762	0
退職給付引当資産	5,707,000	5,290,000	417,000
現金預金	5,707,000	5,290,000	417,000
投資有価証券	0	0	0
特定資産合計	26,707,000	36,290,000	△ 9,583,000
(3)その他固定資産			
建物	1	317,144	△ 317,143
ソフトウェア	2,691,472	1,252,020	1,439,452
車両運搬具	784,006	0	784,006
什器備品	9	9	0
保証金	2,758,150	2,758,150	0
投資有価証券	25,000	25,000	0
出資金	0	1,000	△ 1,000
長期前払費用	8,450	0	8,450
その他固定資産合計	6,267,088	4,353,323	1,913,765
固定資産合計	83,974,088	91,643,323	△ 7,669,235
資産合計	111,670,189	121,466,213	△ 9,796,024

Ⅱ 負債の部			
1 流動負債			
未 払 金	15,203,479	21,428,824	△ 6,225,345
前 受 金	141,450	250,900	△ 109,450
預 り 金	186,601	454,434	△ 267,833
仮 受 金	11,733	50,123	△ 38,390
流動負債合計	15,543,263	22,184,281	△ 6,641,018
2 固定負債			
長 期 借 入 金	21,250,000	24,250,000	△ 3,000,000
長 期 未 払 金	2,683,208	536,580	2,146,628
退職給付引当金	5,707,000	5,290,000	417,000
固定負債合計	29,640,208	30,076,580	△ 436,372
負債合計	45,183,471	52,260,861	△ 7,077,390
Ⅲ 正味財産の部			
1 指定正味財産			
基 本 財 産	51,000,000	51,000,000	0
大阪府補助金	49,500,000	49,500,000	0
寄付金	1,500,000	1,500,000	0
青 少 年 基 金	20,000,000	30,000,000	△ 10,000,000
指定正味財産合計	71,000,000	81,000,000	△ 10,000,000
(うち基本財産への充当額)	(51,000,000)	(51,000,000)	
(うち特定資産への充当額)	(20,000,000)	(30,000,000)	
一般正味財産	△ 4,513,282	△ 11,794,648	7,281,366
(うち育成事業積立資産への充当額)	(0)	(0)	
正味財産合計	66,486,718	69,205,352	△ 2,718,634
負債及び正味財産合計	111,670,189	121,466,213	△ 9,796,024

正味財産増減計算書

(令和7(2025)年4月1日から令和8(2026)年3月31日まで)

(単位:円)

科目	当年度 2025.4.1～2026.3.31	前年度 2024.4.1～2025.3.31	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益	640,800	635,700	5,100
基本財産受取利息	640,800	635,700	5,100
②特定資産運用益	156,219	156,694	△ 475
特定資産受取利息	156,219	156,694	△ 475
③受 取 会 費	400,000	560,000	△ 160,000
賛 助 会 費	400,000	560,000	△ 160,000
サポーターズクラブ 会費	0	0	0
④事 業 収 益	205,599,157	198,987,493	6,611,664
青少年自立支援事業収益	1,360,990	872,365	488,625
青少年育成事業収益	86,901,513	100,608,792	△ 13,707,279
機関連携事業収益	7,196,719	15,888,072	△ 8,691,353
市施設運営事業収益	60,219,758	33,576,203	26,643,555
府施設運営事業収益	49,920,177	48,042,061	1,878,116
⑤受取補助金等	1,034,825	0	1,034,825
受取国庫補助金収入	1,034,825	0	1,034,825
⑥受 取 寄 付 金	10,000,000	11,000,000	△ 1,000,000
受取寄付金	0	1,000,000	△ 1,000,000
受取寄付金振替額	10,000,000	10,000,000	0
⑦雑 収 益	548,726	1,047,428	△ 498,702
受 取 利 息	7,791	765	7,026
雑 収 益	540,935	1,046,663	△ 505,728
経常収益計	218,379,727	212,387,315	5,992,412
(2) 経常費用			
①事 業 費	208,002,856	201,029,484	6,973,372
報酬(理事)	10,702,800	7,213,440	3,489,360
報 酬	1,089,000	4,113,000	△ 3,024,000
給 料	57,555,732	52,558,700	4,997,032
職 員 手 当	20,911,115	19,538,847	1,372,268
退職給付費用	753,000	673,000	80,000
共 済 費	14,252,968	13,476,183	776,785
福利厚生費	132,626	138,269	△ 5,643
賃 金	9,343,799	10,459,316	△ 1,115,517
賃金共済費	1,252,719	1,489,461	△ 236,742
報 償 費	7,535,527	9,201,085	△ 1,665,558
旅 費	5,327,820	6,204,718	△ 876,898
消耗品費	6,969,081	6,833,790	135,291
印刷製本費	1,002,079	790,580	211,499
食 料 費	13,737,597	15,191,505	△ 1,453,908
光 熱 水 費	8,149,210	6,787,438	1,361,772
燃 料 費	381,023	347,766	33,257
修繕費	2,251,938	198,000	2,053,938
通信運搬費	2,023,292	1,467,777	555,515
手 数 料	5,882,874	6,189,261	△ 306,387
保 険 料	1,230,816	1,205,458	25,358
賃 借 料	19,606,799	19,409,135	197,664
委 託 料	4,079,391	2,945,867	1,133,524
負 担 金	1,882,319	1,921,951	△ 39,632
什器備品費	0	0	0
原 材 料 費	0	0	0
公 課 費	10,135,299	10,397,098	△ 261,799
雑 費	0	0	0
減価償却費	1,546,355	2,023,653	△ 477,298
支 払 利 息	267,677	254,186	13,491

②管 理 費	2,320,445	2,178,324	142,121
報酬(理事)	481,200	322,560	158,640
報 酬	121,000	121,000	0
給 料	627,600	643,800	△ 16,200
職 員 手 当	162,394	153,301	9,093
退職給 付 費用	10,000	10,000	0
共 済 費	237,855	189,095	48,760
福 利 厚 生 費	1,062	1,312	△ 250
報 償 費	1,300	8,717	△ 7,417
旅 費	61,779	68,220	△ 6,441
消 耗 品 費	3,480	8,592	△ 5,112
印 刷 製 本 費	0	0	0
食 料 費	3,136	3,435	△ 299
光 熱 水 費	34,101	38,279	△ 4,178
通 信 運 搬 費	17,452	15,181	2,271
手 数 料	111,050	91,895	19,155
保 險 料	19,150	22,820	△ 3,670
賃 借 料	369,198	378,136	△ 8,938
委 託 料	0	45,072	△ 45,072
負 担 金	6,000	7,900	△ 1,900
公 課 費	22,947	20,767	2,180
支 払 利 息	29,741	28,242	1,499
経常費用計	210,323,301	203,207,808	7,115,493
評価損益等調整前当期経常増減額	8,056,426	9,179,507	△ 1,123,081
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	8,056,426	9,179,507	△ 1,123,081
2. 経常外増減の部			0
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			0
経常外費用計	775,060	0	775,060
当期経常外増減額	△ 775,060	0	△ 775,060
当期一般正味財産増減額	7,281,366	9,179,507	△ 1,898,141
一般正味財産期首残高	△ 11,794,648	△ 20,974,155	9,179,507
一般正味財産期末残高	△ 4,513,282	△ 11,794,648	7,281,366
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
特定資産売却益	0	0	0
有価証券売却益	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 10,000,000	△ 10,000,000	0
一般正味財産への振替額	△ 10,000,000	△ 10,000,000	0
当期指定正味財産増減額	△ 10,000,000	△ 10,000,000	0
指定正味財産期首残高	81,000,000	91,000,000	△ 10,000,000
指定正味財産期末残高	71,000,000	81,000,000	△ 10,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	66,486,718	69,205,352	△ 2,718,634

正味財産増減計算書内訳書

(令和7(2025)年4月1日から令和8(2026)年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	公益目的支出計画実施事業(継続事業)			その他事業				法人会計	内部取引 控除	合計
	①青少年活動 リーダー 育成事業	②青少年自 立支援事業	小計	①育成事業	②連携事業	③施設運営	小 計			
I 一般正味財産増減の部										
1 経常増減の部										
(1) 経常収益										
①基本財産運用益								640,800		640,800
基本財産受取利息								640,800		640,800
②特定資産運用益								156,219		156,219
特定資産受取利息								156,219		156,219
③受取会費	0		0	400,000			400,000			400,000
受取賛助会費				400,000			400,000			400,000
サポーターズ'クラブ'会費			0							0
④事業収益		1,360,990	1,360,990	106,672,703	7,196,719	115,655,803	229,525,225		△ 25,287,058	205,599,157
青少年自立支援事業収益		1,360,990	1,360,990							1,360,990
青少年育成事業収益				106,672,703			106,672,703		△ 19,771,190	86,901,513
機関連携事業収益					7,196,719		7,196,719			7,196,719
市施設運営事業収益						65,735,626	65,735,626		△ 5,515,868	60,219,758
府施設運営事業収益						49,920,177	49,920,177			49,920,177
⑤受取補助金等				0	0	234,825	234,825	800,000		1,034,825
受取国庫補助金収入						234,825	234,825	800,000		1,034,825
⑥受取負担金										0
受取負担金										0
⑦受取寄付金	0		0	10,000,000			10,000,000			10,000,000
受取寄付金			0				0			0
受取寄付金振替額			0	10,000,000			10,000,000			10,000,000
⑧雑収益		0	0	116,717	0	309,822	426,539	122,187		548,726
受取利息				3,657		3,412	7,069	722		7,791
雑収益			0	113,060		306,410	419,470	121,465		540,935
経常収益計	0	1,360,990	1,360,990	117,189,420	7,196,719	116,200,450	240,586,589	1,719,206	△ 25,287,058	218,379,727
(2) 経常費用										
①事業費	6,881,668	3,013,847	9,895,515	112,267,001	6,382,623	104,738,775	223,388,399		△ 25,281,058	208,002,856
報酬(理事)			0	5,553,960	422,280	4,726,560	10,702,800			10,702,800
報酬			0	592,900	36,300	459,800	1,089,000			1,089,000
給料	2,250,000	675,000	2,925,000	15,246,810	1,014,210	38,369,712	54,630,732			57,555,732
職員手当	750,000	225,000	975,000	6,963,008	352,009	12,621,098	19,936,115			20,911,115
退職給付費用	50,000	0	50,000	237,500	14,500	451,000	703,000			753,000
共済費	450,000	135,000	585,000	4,589,589	357,343	8,721,036	13,667,968			14,252,968
福利厚生費			0	39,486	4,771	88,369	132,626			132,626
賃金			0	1,495,439		7,848,360	9,343,799			9,343,799
賃金共済費			0	33,018	202	1,219,499	1,252,719			1,252,719
報償費	16,000	142,000	158,000	6,838,155	291,432	247,940	7,377,527			7,535,527
旅費	1,088,125	136,005	1,224,130	3,164,223	263,813	675,654	4,103,690			5,327,820
消耗品費	132,225	40,318	172,543	3,067,200	23,976	5,779,202	8,870,378		△ 2,073,840	6,969,081
印刷製本費	6,325		6,325	968,034		27,720	995,754			1,002,079
食料費	664,140	388,613	1,052,753	11,034,187	309,354	2,930,371	14,273,912		△ 1,589,068	13,737,597
光熱水費			0	3,409,326	10,230	4,729,654	8,149,210			8,149,210
燃料費	14,960		14,960	252,921	9,407	103,735	366,063			381,023
修繕費			0	52,250		2,199,688	2,251,938			2,251,938
通信運搬費	46,242	57,285	103,527	1,077,809	59,719	782,237	1,919,765			2,023,292
手数料		26,097	26,097	2,793,655	65,503	2,997,619	5,856,777			5,882,874
保険料	32,856	23,323	56,179	594,657	17,622	562,358	1,174,637			1,230,816
賃借料	1,315,011	1,135,206	2,450,217	32,369,250	2,482,259	3,923,223	38,774,732		△ 21,618,150	19,606,799
委託料		30,000	30,000	2,799,786		1,249,605	4,049,391			4,079,391
負担金	65,784		65,784	1,698,433	8,802	109,300	1,816,535			1,882,319
什器備品費			0				0			0
原材料費			0				0			0
公課費			0	6,417,234	476,052	3,242,013	10,135,299			10,135,299
雑費			0				0			0
減価償却費			0	832,434	153,917	560,004	1,546,355			1,546,355
支払利息			0	145,737	8,922	113,018	267,677			267,677
②管理費								2,326,445	△ 6,000	2,320,445
報酬(理事)								481,200		481,200
報酬								121,000		121,000
給料								627,600		627,600
職員手当								162,394		162,394
退職給付費用								10,000		10,000
共済費								237,855		237,855
福利厚生費								1,062		1,062
報償費								1,300		1,300
旅費								61,779		61,779
消耗品費								3,480		3,480
印刷製本費								0		0
食料費								3,136		3,136
光熱水費								34,101		34,101
通信運搬費								17,452		17,452
手数料								111,050		111,050
保険料								19,150		19,150
賃借料								375,198	△ 6,000	369,198
委託料										0
負担金								6,000		6,000
公課費								22,947		22,947
支払利息								29,741		29,741
経常費用計	6,881,668	3,013,847	9,895,515	112,267,001	6,382,623	104,738,775	223,388,399	2,326,445	△ 25,287,058	210,323,301
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 6,881,668	▲ 1,652,857	▲ 8,534,525	4,922,419	814,096	11,461,675	17,198,190	▲ 607,239		8,056,426
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0		0
当期経常増減額	▲ 6,881,668	▲ 1,652,857	▲ 8,534,525	4,922,419	814,096	11,461,675	17,198,190	▲ 607,239		8,056,426
2 経常外増減の部										
(1) 経常外収益										
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用										
固定資産除却損				775,060						
経常外費用計	0	0	0	775,060	0	0	775,060	0		775,060
当期経常外増減額	0	0	0	▲ 775,060	0	0	▲ 775,060			▲ 775,060
当期一般正味財産増減額	▲ 6,881,668	▲ 1,652,857	▲ 8,534,525	4,147,359	814,096	11,461,675	16,423,130	▲ 607,239		7,281,366
一般正味財産期首残高							▲ 11,794,648			▲ 11,794,648
一般正味財産期末残高							4,628,482			▲ 4,513,282
II 指定正味財産増減の部										
特定資産売却益			0							0
投資有価証券売却益			0							0
一般正味財産への振替額	0		0	▲ 10,000,000			▲ 10,000,000			▲ 10,000,000
一般正味財産への振替額	0		0	▲ 10,000,000			▲ 10,000,000			▲ 10,000,000
当期指定正味財産増減額	0		0	▲ 10,000,000			▲ 10,000,000			▲ 10,000,000
指定正味財産期首残高							81,000,000			81,000,000
指定正味財産期末残高							71,000,000			71,000,000
III 正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	75,628,482	0		66,486,718

財務諸表に対する注記

2026年3月31日

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

- 満期保有目的の債券……移動平均法による原価法によっている。
- 満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券
時価のないもの……移動平均法による原価法によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

- 建物 ……減価償却は、定額法により実施している。
- 什器備品 ……減価償却は、定額法により実施している。
- ソフトウェア ……減価償却は、定額法により実施している。

(3) 退職給付引当金

職員の退職給付に充てるため、退職金規程に基づき期末所要額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位:円)

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	51,000,000	0	0	51,000,000
普通預金	0	0	0	0
利付国債	51,000,000	0	0	51,000,000
特定資産	36,290,000	763,000	10,346,000	26,707,000
育成事業積立資産	1,000,000	0	0	1,000,000
普通預金	1,000,000	0	0	1,000,000
利付国債	0	0	0	0
退職給付引当資産	5,290,000	763,000	346,000	5,707,000
普通預金	5,290,000	763,000	346,000	5,707,000
利付国債	0	0	0	0
青少年基金資産	30,000,000	0	10,000,000	20,000,000
普通預金	19,943,238	0	10,000,000	9,943,238
利付国債	10,056,762	0	0	10,056,762
合 計	87,290,000	763,000	10,346,000	77,707,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産	51,000,000	51,000,000	0	0
普通預金	0	0	0	0
利付国債	51,000,000	51,000,000	0	0
特定資産	26,707,000	20,000,000	1,000,000	5,707,000
育成事業積立資産	1,000,000	0	1,000,000	0
普通預金	1,000,000	0	1,000,000	0
利付国債	0	0	0	0
退職給付引当資産	5,707,000	0	0	5,707,000
普通預金	5,707,000	0	0	5,707,000
利付国債		0	0	0
青少年基金資産	20,000,000	20,000,000	0	0
普通預金	9,943,238	9,943,238	0	0
利付国債	10,056,762	10,056,762	0	0
合 計	77,707,000	71,000,000	1,000,000	5,707,000

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	19,821,410	19,821,409	1
ソフトウェア	2,883,720	192,248	2,691,472
車両運搬具	1,344,010	560,004	784,006
什 器 備 品	3,516,710	3,516,701	9
合 計	27,565,850	24,090,362	3,475,488

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳 簿 価 額	時 価	評 価 損 益
基本財産	51,000,000	47,157,219	△ 3,842,781
利付国債	51,000,000	47,157,219	△ 3,842,781
育成事業積立資産	0	0	0
利付国債	0	0	0
青少年基金資産	10,056,762	10,039,581	△ 17,181
利付国債	10,056,762	10,039,581	△ 17,181
退職給付引当資産	0	0	0
利付国債	0	0	0
合 計	61,056,762	57,196,800	△ 3,859,962

6. 実施事業資産について

実施事業資産はない。

附属明細書

2026年3月31日

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については、「財務諸表に対する注記」の「2.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載しているので、内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

退職給付引当金

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	5,290,000	763,000	346,000	0	5,707,000

監 査 報 告 書

令和 8(2026) 年 5 月 28 日

一般財団法人大阪府青少年活動財団

代表理事 理事長 永吉 宏英 様

監 事

竹 川 清



監 事

末岡 祥弘



一般財団法人大阪府青少年活動財団の令和 7(2025) 年度（自 令和 7(2025) 年 4 月 1 日 至 令和 8(2026) 年 3 月 31 日）の財務及び業務の執行状況について、監査を実施した結果、次のとおり適正であると認める。

1. 財務諸表（貸借対照表及び正味財産増減計算書）は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支状況及び財産の状態を正しく表示していると認める。
2. 理事から事業報告書の内容について聴取し、その内容は事実であると認める。
3. 理事の職務に関する不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事項はないと認める。

以上

【別紙2:公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【 令和 7 年度(令和7年4月1日 から 令和8年3月31日 まで)の概要】

1. 公益目的財産額	254,455,826 円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額(①+②-③)	132,663,750 円
①前事業年度末日の公益目的収支差額	124,130,081 円
②当該事業年度の公益目的支出の額	9,894,659 円
③当該事業年度の実施事業収入の額	1,360,990 円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	121,792,076 円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 ^注	

注:詳細は、別紙様式に個別の実施事業等ごとに記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	①. 計画上の完了見込み	令和20年3月31日
	②. ①より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	254,455,826 円	254,455,826 円	254,455,826 円	254,455,826 円	254,455,826 円
公益目的収支差額	134,302,000 円	124,130,081 円	143,895,000 円	132,663,750 円	153,488,000 円
公益目的支出の額	11,913,000 円	10,281,357 円	11,913,000 円	9,894,659 円	11,913,000 円
実施事業収入の額	2,320,000 円	1,879,675 円	2,320,000 円	1,360,990 円	2,320,000 円
公益目的財産残額	120,153,826 円	130,325,745 円	110,560,826 円	121,792,076 円	100,967,826 円

※前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。

公益目的支出計画実施報告書に関する監査報告書

令和8(2026)年5月28日

一般財団法人大阪府青少年活動財団

代表理事 理事長 永吉 宏英 様

監 事 竹 川 清 
監 事 末岡 祥弘 

私ども監事は、一般財団法人大阪府青少年活動財団の令和7(2025)年4月1日から 令和8(2026)年3月31日までの令和7(2025)年度における公益目的支出計画実施報告書を監査いたしました結果、次のとおり報告します。

1. 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等との意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る公益目的支出計画実施報告書について検討した。

2. 監査意見

公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく示していると認める。

以上